

Press Release

電力スマートメーター通信ネットワークを活用した ガススマートメーターシステムの実証試験について

アズビル金門株式会社（本社：東京都新宿区、社長：奥村 賢二）は、北陸ガス株式会社（代表取締役社長：敦井 一友、以下「北陸ガス」）および東北電力ネットワーク株式会社（代表取締役社長：高野 広充、以下「東北電力 NW」）と、「電力スマートメーター通信ネットワークを活用した自動検針サービス」に係る契約を締結し、2026年8月よりガススマートメーターシステムの実証試験を開始します。

本実証試験は、ガススマートメーターに無線通信端末を接続し、東北電力 NW の電力スマートメーター通信ネットワークおよび当社のシステム（ガスミエール C）を介して、検針値やガス漏れ等の保安に関する情報を北陸ガスへ提供するものです。

今後、想定される高齢化社会に伴う労働力不足といった社会課題の解決に向け、実証試験で得られた知見を活かしたサービス展開を進めるとともに、お客さまが安心して暮らせる地域環境の実現と地域の発展に寄与する、IoT を活用したスマート社会の実現に取り組んでいきます。



当社はパーパスである「人と社会の可能性を、技術で解き放つ。」の実現に向け、持続的な社会の発展に貢献できる企業グループを目指し、社会課題の解決に真摯に取り組む、地球環境保全に貢献してまいります。

■ 報道関係者からのお問い合わせ先：

アズビル金門株式会社 経営企画部広報グループ 清水/宮田 電話番号：03-6258-5335 ak-publicity@azbil.com

■ その他、ご質問等のお問い合わせ先：

アズビル金門株式会社 SMaaS 事業推進部 大島/金子 電話番号：03-6258-5352

■ 当社ホームページ <https://ak.azbil.com>